<u> 文書番号: CP-0003</u>

# RI ドーズキャリブレータ CRC-55t 型

# 核種追加登録手順書



# 1. 目的

この手順書は、Capintec 社製ドーズキャリブレータにおいてあらかじめ登録されていない核種、キャリブレーション No.が不明な核種を核種ライブラリに登録し、USER ボタンに割り当てる方法について説明する。

キャリブレーション No.が確定している核種については、手順の 2.2 へ進んで下さい。

対象モデル: CRC-55tR、CRC-55tW、CRC-55tPET

# 2. 手順

# 2.1 キャリブレーション No.の決定

準備物:核種登録する既知アクティビティの線源
 (アクティビティ:測定範囲内で、約100 µCi が望ましい。
 形状:バイアルまたはアンプル。各施設で統一する。)
 RI ドーズキャリブレータ
 Capintec 社純正サンプルホルダー

- 1) Daily テストを行い、エラーが無いことを確認する。
- 2) 登録する核種でアクティビティが既知の線源を Capintec 社純正サンプルホルダーにセットし、ウェル型電離箱検出器に入れる。

<sup>【</sup>重要】必ず Capintec 社純正のサンプルホルダーを使用して下さい。形状と材質の異なるサンプルホルダーを使用した場合は、線源の放射能を正しく測定できません。



3) CAL#ボタンを押して、仮のキャリブレーション No.を入力し、Accept ボタンを押す。 表示されているアクティビティが既知アクティビティの値になるように、CAL#ボタン を使って、キャリブレーション No.を調整する。キャリブレーション No.を大きくする と、表示するアクティビティが小さくなる。

4) 既知のアクティビティに一致する時のキャリブレーション No.を記録する。

#### 2.2 核種の登録

Well	CRC-5	55t, 3.04d
F18	Dose Decay	Mar 16 2012 15:37
Ga67		
In111		
Tc99m	0	04 0:
1123	-0	.U1 UCI
1131		Tc90m
Xe133		Technetium 6.01 hr
TI201		Cal #: 080
DAILY	BACKGROUND CHAMBER ACCL	JRACY ENHANCED MOLY INVENTORY UTIL
Ch	Ch: 1, R	Print Setup

1) **SETUP** ボタンを押す。

Home	Setup	)		Back
Activity Unit: <ul> <li>CI/Bq</li> </ul>	o Ci o Bq	Date	Format	mm/dd/yyyy
Printer:               None              0           0         232/Oki-ticket         0         2           0         usb/EpsonLabel	o usb/HP o 232/ 32/0ki-line o 2	Slip • 232 32/1x300-ticket	/Roll 0 2	:32/1x300-line
USB PC Driver:	Legacy	Lan	guage:	English
Sleep Timeout +				<i>5</i>
Sleep Brightness				++ 10
Brightness: +				100
Volume: +		+-[] ++		
Advanced Chambe	ar		Scr	een Calib

- 2) Setup 画面が表示されたら、ADVANCED CHAMBER ボタンを押す。
- 3) パスワード入力画面が表示されるので、パスワードを入力して、Accept ボタンを押す。 パスワードは S/N の下 3 桁。

Home Advanced Ch	namber Setup Back
Setup Sources	Setup R Chamber Hotkeys
Setup Moly	Setup PET Chamber Hotkeys
Setup Nuclide	
Setup CalNum	
Setup Linearity	
Setup Remote	Dose Decay Datry: Quick

4) Advanced Chamber Setup 画面が表示されたら Setup Nuclide ボタンを押す。

		Setup Nucli	de		
Nuclide	Element	Halflife	<u>Cal#(R)</u>	Cal#(P)	
					Clear
			Accep	t (	Cancel

5) 核種設定画面が表示されたら、Nuclide, Element, Half life, Cal#(R)(55tR チェンバー), Cal#(P)(55tPET チェンバー)を入力します。

入力が完了する前に ACCEPT ボタンを押すと、"Setup Nuclide Error. Please complete partial Nuclide entry. Row(s)×"のメッセージが表示されます。OK ボタンを押してメッ セージを消去し、入力していない核種情報を入力します。

全ての核種情報を入力したら、核種設定画面のACCEPTボタンを押して保存します。 核種の追加を取りやめるには、CANCELボタンを押します。

Nuclide フィールド

6 文字以内で、核種の指定(Tc99m, Cs137 など)ができます。 タッチパネルに表示されるキーボードから入力し、ACCEPT ボタンを押すと、変更を中止して核種設定画面に戻ります。

#### Element フィールド

14 文字以内で、核種の名前(テクネシウム、セシウムなど)を入力します。 タッチパネルに表示されるキーボードから入力し、ACCEPT ボタンを押すと、変更を中止して核種設定画面に戻ります。

#### Half-life フィールド

6桁で、核種の半減期を入力します。 タッチパネルに表示されるキーボードから入力します。時間の単位はYr(年)、 Hr(時間)、Min(分)、Sec(秒)から選び、ACCEPT ボタンを押します。 CANCEL ボタンを押すと、変更を中止して核種設定画面に戻ります。

#### Cal#(R)/Cal#(P)フィールド

R チャンバー用核種の校正ナンバーCal(R),PET チェンバー用核種の校正ナンバー Cal(P)を入力しACCEPT ボタンを押します。CANCEL ボタンを押すと、変更を中 止して核種設定画面に戻ります。

# 2.3 核種ボタンの割り当て

2.2 から続けて操作する場合は手順の 2)へ進んで下さい。

- 1) 「2.2 核種の登録」の手順 3)まで行う。
- CRC-55tR型チェンバーの場合は、Setup R Chamber Hotkeys ボタンを押す。
   CRC-55tPET型チェンバーの場合は、Setup PET Chamber Hotkeys ボタンを押す。

3) 核種を割り当てる箇所をタッチする。Home 画面に表示させる場合は左側から、Nuclide 画面に表示させる場合は右側から選択する。

Home Screen	Nuclid Screet	e n		
F18	F18	Ga67	In111	Tc99m
Ga67	1123	1131	Xe133	TI201
In111	C11	N13	015	Ba133
Tc99m	Co57	Co60	Cs137	
1123				
1131				
Xe133				
11201				
			Accept	Cano

4) 画面右の核種リストから、目的の核種を選択してACCEPTボタンをタッチする。

ease	Select N	uclide					
F 18	Ga 67	in 111	Tc 99m	Aucitale Bi207	Bismuth	Alalithite 312-20 yr	Page 2019
 123	 131	Xe 133	TI 201	B#77 C 11	Bromine Carbon	56.00 hr 20.38 m	
C 11	N 13	0 15	Am 241	Ce139 Co55	Cenum Cobalt	137.60 dy 17.54 hr	
Ar 41	As 72	As 74	As 76	Co57 Co58	Cobelt	271 70 dy 70.82 dy	
Au 198	Au 199	Ba 131	Ba 133	Co60 Cs131	Cobait	5.27 yr 9.69 dy	
Clear S Nuc	Selected		Ciji.	Cs132	Cesium	6.47 dy	Cancel

5) 手順 3)の画面に戻るので、**ACCEPT**ボタンをタッチする。